

2F 常設展示

水俣病に加え、自然界にある水銀の種類・性質や動き（循環）など、水俣病の原因物質である水銀について学ぶことができます。また、水俣湾の海水及び大気中水銀濃度測定の結果を随時更新して展示しています。その他、国立水俣病総合研究センターの研究成果や世界の水銀汚染問題に関する国際貢献活動、水銀に関する水俣条約についても紹介しています。



A 水俣病のあらまし

水俣病発症の仕組みと症状の特性、メチル水銀の脳への影響や、メチル水銀の生成から海への放出、人体へ蓄積される過程、水俣湾の汚染と環境回復について展示しています。



B 水俣病の原因究明

水俣病の原因究明に至るまでの、熊本大学をはじめとした様々な組織の研究者や医師などによる研究や経緯、初期の研究年譜について展示しています。



C 水俣病と水銀の研究

物質としての水銀の存在形態やリサイクル、水銀の測定法、国立水俣病総合研究センターの水俣病と水銀の研究などについて展示しています。

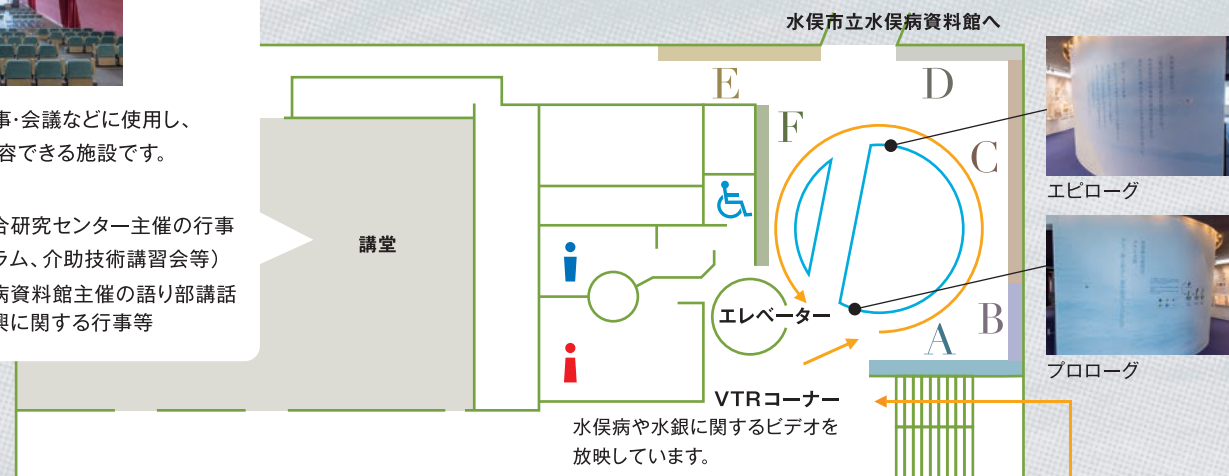
講堂



水俣病に関する行事・会議などに使用し、最大240名程度収容できる施設です。

主な利用

1. 国立水俣病総合研究センター主催の行事（NIMDフォーラム、介助技術講習会等）
2. 水俣市立水俣病資料館主催の語り部講話
3. 水俣地域の振興に関する行事等



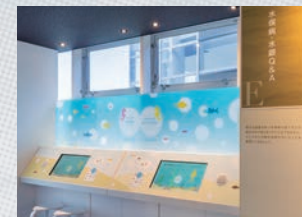
D 世界の水銀汚染問題

世界の水銀排出量、小規模金採掘などに排出される金属・無機水銀による汚染、世界の水銀汚染問題に対する国立水俣病総合研究センターの国際貢献活動について展示しています。



E 水俣病・水銀Q&A

タッチパネルを使って水俣病や水銀に関する疑問を解くQ&Aコーナーです。かわいいキャラクターと一緒に海の再生を目指すクイズもあります。



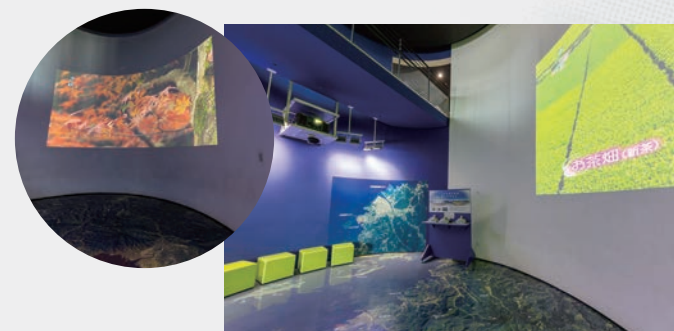
F 水俣メッセージ

現在の水俣の姿、そして未来の水俣に向けた取り組みを展示しています。水俣病の経験を生かしていけることは何か、一緒に考えてみませんか。



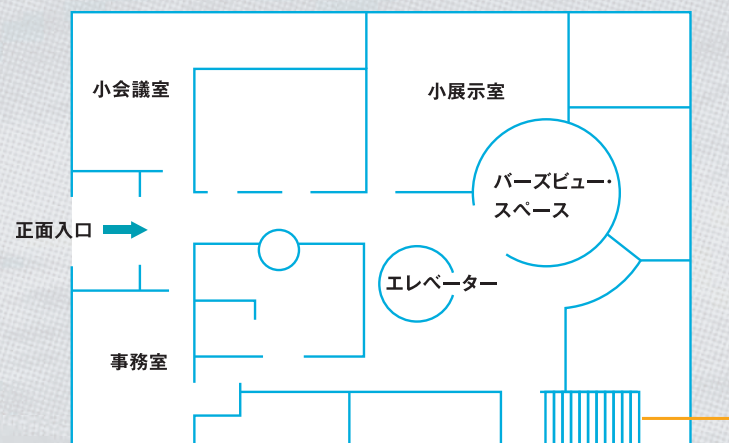
1F パーズビュー・スペース

水俣市の地形や自然、息づく風土を、上空、地上、海中の3つの視点から分かりやすく魅力的に発信する映像を壁面のスクリーンにて放映しています。また、VRコーナーでは、水俣の現在の姿（空編、山編、海編）をVRゴーグルによって360°お楽しみいただけます。



小展示室

国立水俣病総合研究センターの多様な水俣病及び水銀に関する研究、地域貢献活動、国際貢献活動から特定のテーマにスポット当てて詳細を紹介する企画展を、毎年展示を入れ替えながら開催しています。



3F 資料室

水俣病に関する資料や書籍などを収集・保管しており、一般の利用に供しています。第1資料室では主に書籍を保管しており、職員の同伴の上で入室・閲覧ができます。第2資料室では主に水俣病に関する歴史的な資料などを保管しており、事前に申請することで公開可能な資料の閲覧ができます。



屋上

屋上からは海と山の両方の景色を楽しむことができます。この他、国立水俣病総合研究センターの研究として、大気・雨水中の水銀観測を行うための研究機器が設置されています。

